

会議録

会議の名称	第5回新城市市長選挙立候補予定者公開政策討論会実行委員会
開催日時	令和7年4月17日（木）午後7時00分から
開催場所	新城市役所4階会議室
会議の次第	1 委員長あいさつ 2 検討 （1）アンケート結果 （2）説明会の開催に向けた準備 3 その他
欠席委員	なし

1 あいさつ

事務局から簡単なあいさつを行い、続いて委員長から開始のあいさつが行われた。

2 検討

(1) アンケート結果

委員長	それでは、検討1のアンケート結果について、事務局からお願いします。
事務局	【事務局説明概要】 <ul style="list-style-type: none">紙で124件、L o G oフォームで103件、合計で227件の回答があった。部分的に回答のないものがあるため、各項目の回答数の合計は合わない。テーマを中心にクロス集計を行った。自由記述は、想定よりも多くコメントがあった印象である。テーマ関連は、立候補予定者が議題の提案をしてきてからが本格稼働となるが、参考にできる。アンケートに回答をしてくれる層ということを認識する必要があると思われる。
委員長	では、アンケート結果について御意見等聞いていきたいと思います。テーマは、立候補予定者の方が入ってきてから最終的に決まりますが、そこからアンケート結果をじっくり読み解く時間はないと思いますので、今のうちに気付いたことや感想でも良いですが、そういったことをここで共有して議事録として意見を取りまとめておくことが大事な場面が出てくるかと思っています。
委員	このアンケート結果は、立候補予定者の方にも見せるのですか。
事務局	4年前は、立候補予定者がアンケート結果を意識して、討論テーマの提案に影響が出ることを懸念して実行委員会の内部だけでしか結果を共有しませんでした。討論会が終わってから一般にも公開した方が良かったのではという意見もありました。影響を重く見るのであれば4年前と同様に実行委員会での共有の形にできますし、公にしていく選択もできると思います。

委員	アンケートに回答してくれた人に答える意味も含めて、公にした方が良いのかなと思います
委員長	実行委員会での検討結果に即して対応してもらえますか。
事務局	事務局的には公平性・公正性がぶれなければという立場ですので、これを公にすることで公平性・公正性が害されるおそれがあるかという、それはないかなとは思いますが。公にすることも1つの結論です。
委員	公表する場合には、数を出すというふうにすると、例えば数が多かったのにテーマとして採用されなかったなど、選定されるまでの過程を知らないとなら不満が出る可能性もあります。そういったところも視野に入れて公表の仕方を考えていきたいです。
委員長	ありがとうございます。 では、中身に入る前に公表の是非を検討しようと思います。 私は公表に賛成です。公平性・公正性からするとできるだけ生データの公開が良いかなと思っています。クロス集計を実行委員会としてはしていますが、そういった分析したものは印象操作のように捉えられかねないので、生データのみでの公開が良いのかなと思います。
委員	私が立候補予定者だとしたら、市民がどう考えているのかを知る良い機会として聞きたいと思いますので、公表すべきだと思います。
委員	公表しないとなったら、この場だけで終わりですか。
委員長	4年前はそうでした。
事務局	4年前は、実行委員会でデータを共有してテーマ決めの際に数字を参考にしていく形でした。
委員	その決めたテーマも立候補する人がそれにしなくなかったら。何だったのだろうという感じですね。
委員	それを選択しなかったなら、その立候補予定者をどう市民が判断するかということですかね。客観的事実をそれぞれ判断することになると思います。生データで出すことはとても大事だと思います。
委員	何をどういうふうに出すかというところですが。
委員	アンケートを書いた方は、この分野を選んでほしいという気持ちで

	<p>あって、なぜ多数決じゃないのかと思われてしまうかもしれません。討論テーマは立候補予定者がこちらでとなりますし。</p>
委員長	<p>立候補予定者の意見で全てが決まるわけではないですよ。</p>
事務局	<p>あくまで立候補予定者ができることは提案であって、ただ、提案内容は尊重しましょうという形にはなっていますので、ベースはやはりそちらになってきますが、実行委員会として何もできないものではありません。市民意見の強いテーマを入れませんかと提案できますし、複数立候補予定者がいる場合には第1希望・第2希望・第3希望まで書いて出してもらいますが、そうすると単純計算で3人だと9案出てきますので、その中で調整をする際に実行委員会側としても意見を主張したりできますね。一方的に振り回されるわけではなくて、推薦委員を含めて着地点を見つけていくことにはなります。</p>
委員	<p>公開のメリットとデメリットのどちらが多いのかを考えるとデメリットの方が多いなと今の意見を聞いて感じたので、公開して良いとは思いますが、自由記述で個人が特定されるなどがあれば伏せた方が良いと思います。</p>
委員長	<p>自由記述はそうですね。出せるのか悩ましいです。ほかにはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>せっきくの意見なので生の意見を見てほしいなどは思っていますが、個人の特定性については、そこまで気にしなくても良いのかなと思います。このアンケート結果を見ると市政の関心は結構高めなのかなと感じています。関心がある人の割合が増えてきていると思っていて、意見を率直に伝えられることはメリットとしては大きいかなと思います。この中からどのテーマにするのかは、多い方に偏るのは確かに戦略としてはあるのかもしれないですが、わざわざすごく低いテーマにする必要はないでしょうし、あくまで参考資料としての提示はした方がいいなどはすごく思いました。</p> <p>素朴な感想としては、思ったより意見を書いてくれるなというところですね。</p>

委員長	ありがとうございます。
委員	皆さんの意見とほとんど一緒です。言いたいことは全部言ってもらいました。市民に向けてもアンケートの結果を知らせれば、これからの時間の使い方も変わると思いますので発表した方が良いかと思えます。
委員	アンケート協力をお願いのところで、実行委員会での検討の資料とする目的としていますので公表されるとは思っていないのではないのでしょうか。
委員長	おっしゃるとおりです。 ですので、最初に事務局の方に確認をしたところです。
事務局	すいませんが、そこは考えていませんでした。
委員	個人が特定できてしまいそうな情報もありそうですし。完全な生データは。
委員	自由記述がなければ分からないのでは。
事務局	そこだと思います。自由記述だけは少なくとも削る必要があるかと思えます。この自由記述の部分を一般の方が読めたとしてもどうでしょうか。
委員	一生懸命考えられているからこそたくさん書かれていますので。
事務局	その思いは実行委員会が受け取れば良いと思えます。
委員長	目的からするとそうですね。
事務局	客観的に出すべき数字としては、この単純集計の数字が一番良いのかなとは思いますが。
委員	それがおそらく一番分かりやすいですね。
事務局	仮に出すのであればこの単純集計の数字だけとするのか個別のマルバツまで出すのかの2択とは思いますが。
委員長	そんなつもりじゃなくて、という声をゼロに近づけるのであれば個別は出せないですよ。
事務局	個別を出したとして、一般の方はそこに関心があるのでしょうか。
委員	回答者がどこに自分がいるか探すくらいですかね。

事務局	一般の方が見たい数字は、単純集計の数字かなと思います。自分でクロス集計できるかが差になりそうですが、その需要はおそらくないかなと思います。単純集計の数字であればアンケートの目的としても特に支障ないと思いますので、このあたりが無難でしょうか。
委員	最終的には投票してもらわないと意味がないので、投票に至るまでに関心を持ってもらうようなことをやっていかなければいけないと思います。
委員長	ある意味そうですね。興味を引く意味で情報は発信して、公開したいかなと思います。
委員	自分は、全部公開でいいかなと思っていて、人口4万人の中での1人の自由記述の意見に左右されるようなことは立候補予定者にはないと思いますので、そんなに難しく考えなくても全部公開で良いのではと思いました。
委員長	ありがとうございました。 全部公開はどうですか。
事務局	自由記述は削りたいです。公開されるとは思って書いていませんので、不意打ちになってしまいます。公開するのであれば、その見込みで書いてもらう必要があると思います。
委員長	分かりました。行政からのアンケートはこの1回に限らず今後もありますし。
事務局	そうですね。今後、市からのアンケートに答えると公開される危険性があるとなると全体に影響がありますので。
委員	興味深かったのは、自由記述の方でした。考えさせるのはそちらだと思います。 地域意見交換会は内容を公開していますが、それと同じで公開しても問題ないと思いますが。
事務局	地域意見交換会では、記録をとって後日発表しますと先に言っていると思います。
委員	そうですね。

事務局	公開されるのであればそんな書き方をしなかったという人がいる場合に、それを公開されてしまっはという人がいる可能性はゼロじゃないと思います。
委員長	いるでしょうね。
委員	大体見当がついてしまうこともあるわけですね。
事務局	内容的に個人が分かってしまうパターンもありますね。
委員	人を傷つけるような内容を持ったものが混ざっている可能性がありますので、じゃあ誰の物差しで削るのかということになりますね。言った側ではなくて言われた側のことも考える必要があると思います。
委員	それも社会な感じはしますが。
委員	文字だけという要素もありますが、SNSでも文字だけで人を死なせてしまうこともありますので、どのくらい傷つくのかは私たちが分からない領域ですので、人の言葉は本当に重たいですから、そこは慎重になった方が良いでしょう。
委員長	それでは、事前の周知の仕方も加味しても、集計したデータの公開が妥当なところになりますかね。
委員	公開は、立候補予定者の方にはですか。
委員長	ホームページなどへの公開ですね。
委員	立候補予定者には、全部見せて良いですね。
委員長	討論テーマ決めの資料として必要ですので見せて問題ないですね。
事務局	このアンケート結果は、テーマ決めの際に推薦委員を含めた実行委員会全員に資料として配りますので、立候補予定者には伝わることになります。
委員長	では、この話題は終了したいと思います。 次に集計結果の中身の検討をしたいと思います。
委員長	私から、年齢とテーマのクロス集計で商工業の全体は丸が75個、三角が102個、バツが27個とそんなに関心が高くないですが、現役世代を見ると丸が多く、70代以上では丸が少なくなって、現役世

	代と上の世代での差が激しくて興味深く思いました。このような分析でも良いですし、感想でも良いですので話ができればと思います。
委員	年代と視聴したいかのクロス集計と年代と視聴方法のクロス集計ですが、年代が上がっていくと視聴したい方の数値が上がっていくなという印象と、母数が少ないということもありますが、10代・20代で会場とケーブルテレビが1人もおらず、ユーチューブに数人いますが、これも強いて挙げるならのような感じで前向きにユーチューブを選択した人はきっといないかなというのが率直な感想です。数ヶ月の間にどれだけ見てもらえるようにできるかなと少し悩みました。
委員長	そうですね。年代で差が激しいですね。
委員	今年は参議院がありますが、それで若い方の興味が高まったりしないですかね。
委員	長い討論全体よりダイジェストで短いショート動画であれば関心を持って見てくれるのではと思いました。
委員	私も若者向けにはショート動画が良いと思いますが、切り抜き方に恣意的なものが出ないようにすることは難しいなと思います。ユーチューブの良さは新城にいなくても見られることかだと思いますので、媒体としては必須かなと思います。
委員	選挙の際に切り抜き動画を利用する候補者も出てくるのではないのでしょうか。
委員長	説明会で注意を促したほうが良いかもしれません。基本的には多分NGにしなければいけないと思いますので、各陣営の方が自分たちで動画を撮ってそれを切り抜いて配信するような、一般の方に対しては現場のアナウンスが限界でしょうが、録画はNGでしたよね。前はどうか。
事務局	4年前は配信のみでしたので。
委員長	アンケートに戻りますと、YouTubeの、私たちができるかは分かりませんがショート動画の需要があるかなということでした。 視聴したいかどうかでは丸が43で会場での視聴が30で現場でな

	<p>くても良いような感じを受けました。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>このアンケートは強制ではないのに、市政に全く興味がない人が13人も答えてくれていてすごいと思いました。手間をかけて。そんなに簡単でしたかね。</p>
委員長	<p>自由記述なしなら簡単でしょうね。</p>
委員	<p>興味のない人でも聞きたいテーマにチェックをしてくれていますよね。そう思うと、この数字も意味があるというか、市民にアンケートの結果を知らせることで、ほかの人がこういうことに興味を持っているということを知る良い機会になると思います。自分が主体ではないから興味はないけれど、住んでいるまちだから気にはしている人が多いのではないのでしょうか。</p> <p>普通に生活していたら、自分が口を出すところじゃないように思って過ごしている人の方が多いでしょうし、自分の身に降りかかってきて初めて市政が気になるようになると思います。元気に仕事をしているような人は興味はないでしょうから、公表をすることで市の事業などが広まって行って興味を持てるようになるかなと、色々な情報を出して行って、少しでも活動が広がっていくと結果として多くの人が見てくれるようにならないかなと思いました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ほかにお気付きの点はありますか。</p>
委員長	<p>関心が高かったテーマを挙げていきたいと思います。全体としてバツは意外と少なかったですね。数としては医療・福祉が1番多く、2番目に防災・減災、3番目に高齢者でした。今後、推薦委員の方とテーマ決めをするときには、医療・福祉、防災・減災、高齢者というのがキーワードとして、関心が高いところを認識しておきたいと思います。</p>
委員長	<p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>読み込み自体はまた今後も行いますが、この場で共有したいことが</p>

	他になければ次の議題に移りたいと思います。
--	-----------------------

(2) 説明会の開催に向けた準備

委員長	続きまして検討の2説明会の開催に向けた準備について話し合いたいと思います。事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>【事務局説明概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8月22日（金）の夜に立候補予定者に向けた説明会を開催するため、それに向けて準備を進めていく。討論会の中身や手続を具体化していく必要があるため、これから検討をしていく。 ・ 討論の方法、推薦委員が入ってからの実行委員会の運営ルール、テーマごとの政策シートの提出の要否、観客のルールの設定等 ・ 8月の上旬を目途に進めていく。 ・ 説明会の具体的な時間を決めていなかったため決定しておきたい。
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>8月22日の19時からで問題がなければそうしたいと思います。</p> <p>22日に向けて必要な準備をしていきますが、説明会の資料は前回のベースがありますので、それに足したら良いと思うことなどを話し合えたらと思います。その1つと思うことは立候補予定者が1人の場合、2人の場合、3人の場合の進行で、早めに決めておく方が良さそうです。後はこの説明資料を作り込む中で説明会当日の役割が8月の前に話し合えるかなと思います。この進め方や検討しておいた方が良いことがあれば、次回開催をいつにするかを決めていけますので、御意見いただければと思います。</p>
委員	8月22日のスケジュールは立候補予定者には分かるのですか。
事務局	ホームページと広報紙には出ています。日程が確定した段階で記者と議員には情報を出しています。いくつかの媒体を使って広報はしている状態です。
委員	10月26日に選挙で、説明会は8月で第1回目の期限までに申し出れば提案などができますよね。普通の人から考えれば早いなと思います

	<p>ますが、説明会の開催が知られていないと、と若干心配があります。</p>
事務局	<p>そこはホームページ上で随時更新していくことになりますが、それと、日は決まっていますが開催時間が現状決まっていませんのでこれから決定していくことになりますが、それが決まった段階で説明会の日程も含めて市の公式ライン等での広報はしたいと思っています。</p>
委員	<p>討論会の開催を公平公正にしっかりと開催することとそれを見る市民の気運の醸成の両方が必要だと思います。気運の醸成は難しいものですので、しっかりと早めに広報をしていくことが必要かなと思います。</p>
事務局	<p>ほのかに今回日程の情報を載せましたが、広報担当側としては開催前の号に載せた方が良いのでは、早いのではないかという意見もありましたが、そういった意味合いも含めて掲載をしてもらいました。</p>
事務局	<p>ほのかを読める環境にある立候補予定者には読んでほしいですね。市外からの立候補のケースも考えられますので、ホームページは更新しないといけません。</p>
事務局	<p>今思いましたが、広報を兼ねてアンケート結果をほのかに掲載するのも良さそうですね。そこに討論会の日程の宣伝などを含めて、ホームページを御覧くださいみたいなものも載せて。</p>
委員	<p>若い人の関心が薄いのであれば、色々としておいた方が良いですね。</p>
委員	<p>委員長が言われたとおり1人の場合、2人の場合、3人の場合など色々なパターンを考えて8月22日に臨んだ方が良いと思います。</p>
委員長	<p>早めて進めておきたいです。</p>
委員	<p>仮に1人の場合でも、10月7日と13日の2回開催することになりますよね。</p>
事務局	<p>そうですね。</p> <p>ただ、1人が確定した後で、その立候補予定者が1日のみで良いと言えば、1日参加・1日不参加を選択すれば片方が中止になって、市内に放送などで周知することになります。ただ、不参加を選択した印象は良くないと思うので、おそらくその選択は取れないと思います。</p>

委員	でも、2人の場合でも一方が出ないことを選択した場合は1人ですよね。
委員長	参加するかどうかは自由ですからね。
委員	色々なパターンを想定する必要がありますね。
委員	出てきてから頑張るしかないかな。
委員長	ある程度は固めておかないと立候補予定者側の主張に引っ張られすぎてしまうので。
事務局	2人と3人の場合は、立候補予定者同士での牽制がありますので、バランス調整の問題になりますが、1人の場合が大変です。その人側の要望の意味合いが強くなりますので。2人の場合は4年前、3人の場合は8年前の前例がありますので、それを基本の形で進めて良いかと思いますが。残りは1人の場合をどうするかですね。
委員長	1人は大変ですね。演説会みたいな形はあまり誰にとっても良くないですし、聞きたいことを聞けるような、会場で直接意見を聞いたり、事前に質問を集めたりするようなことも考えられますが、2人以上のときとは違う形をしないといけないと思います。 主宰者となった人が批判を受けることも考えられますので、言葉選びも難しいですし。
委員	過去の市長選挙の立候補者で一番多かったときは何人でしたか。
事務局	3人だと思います。
委員	落下傘のパターンはありましたか。
事務局	ないと思います。
委員長	まとめですが、複数の場合を想定して早めに準備を進めたいと思います。 それでは検討を終わります。

3 その他

次回の日程

5月22日（木）午後7時から